

平成三十一年度入学者選抜学力検査問題 (前期日程)

国語

(国語総合・現代文B・古典B)

教育学部・国際地域学部

注意事項

- 一 学力検査開始の合図があるまで冊子を開いてはいけない。
- 二 解答にかかる前に必ず受験番号を記入すること。
- 三 解答は必ず解答用紙の所定の欄に記入すること。所定の欄以外に記入したものは無効である。
- 四 解答用紙は一切持ち帰ってはいけない。
- 五 この問題冊子は持ち帰ってもよい。
- 六 下書きは問題冊子の余白を利用すること。

一

次の文章を読み、後の問に答えよ。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

著作権の関係上、この部分は公開しておりません。

(森博嗣『読書の価値』による)

注 「ストック」 蓄えておくこと。

「デジャヴ」 未体験の事柄であるはずが、過去にどこかで体験したことがあるかのような感覚を覚えること。

「相対性理論」 アインシュタイン(物理学者)によって確立された理論。

問1 傍線部 a s d の片仮名を漢字に直せ。

問2 空欄 には「敏感」の対義語が入る。空欄 に入る語を漢字で答えよ。

問3 空欄 に入る最も適切な語を左のア～エの中から選び、記号で答えよ。
ア おそらく イ だから ウ しかし エ そして

問4 傍線部①「頭の中に入った知識は、重要な人間の能力の一つとなる」とは具体的にどのようなことか、説明せよ。

問5 傍線部②「この段階」とはどのような段階か、本文に即して具体的に説明せよ。

問6 この文章で筆者は読書の価値について述べている。それはどのような価値か、二〇〇字程度で説明せよ。

著作権の関係上 この部分は公開しておりません

『更級日記』による

注 「下りしなれば」

田舎に下ったのであるから。

「思ひしにあらぬことども」

予想に反したことなど。

「外に渡る」

夫と離別してよそに行く。

「つま」

軒端。

「さやある」

本当に来てくれるだろうか。

「目をかけて」

梅の木を見守って。

「思ひのほかの人も訪ふなり」

平兼盛の「我が宿の梅の立ち枝や見えつらむ思ひのほかはに君が来ませる」(『拾遺和歌集』)をふまえたもの。

問1 傍線部②「世の中」、③「やる」の意味を答えよ。

問2 傍線部①「いつしか梅咲かなむ」、傍線部④「音もせず」を現代語訳せよ。

問3 傍線部⑤、⑥の中から種類の異なる助動詞を一つ選び、記号で答えよ。

問4 波線部「梅をも春は忘れざりけり」を現代語訳せよ。

問5 『更級日記』と同じ時代の作品を一つ選び、記号で答えよ。

A 雨月物語

B 徒然草

C 宇治拾遺物語

D 古今和歌集

E 義経記

次の文章を読み、後の問に答えよ。なお、送り仮名を省略した箇所がある。

著作権の関係上 この部分は公開しておりません

『世説新語』による

注 「荀巨伯」 漢の時代の人。

「胡賊」 異民族の賊軍。

問1 傍線部①「子令吾去」を平仮名のみを用いて書き下し文に改めよ。

問2 傍線部②「敗義以求生」とはどのような意味か、本文に即して具体的に説明せよ。

問3 傍線部③「汝」は誰を指しているのか、答えよ。

問4 傍線部④「寧以我身代友人命」を訳せ。

問5 「胡賊」はなぜ何もせずに撤退したのか、その理由を述べよ。

受 験
番 号

平成三十一年度入学者選抜学力検査問題
解答用紙(前期日程)

国 語 (国語総合・現代文B・古典B)

教育学部・国際地域学部 (三枚中の二)

二

問 1

a

b

問 2

①

②

問 3

問 4

問 5

採点
一
*
二
三
*
合計点
*

受 験
番 号

平成三十一年度入学者選抜学力検査問題
解答用紙(前期日程)

国語
(国語総合・現代文B・古典B)

教育学部・国際地域学部
(三枚中の三)

三

問1

問2

問3

問4

問5

採点
一
*
二
*
三
合計点
*